

# 県民ニーズ調査(県政モニター137人回答)

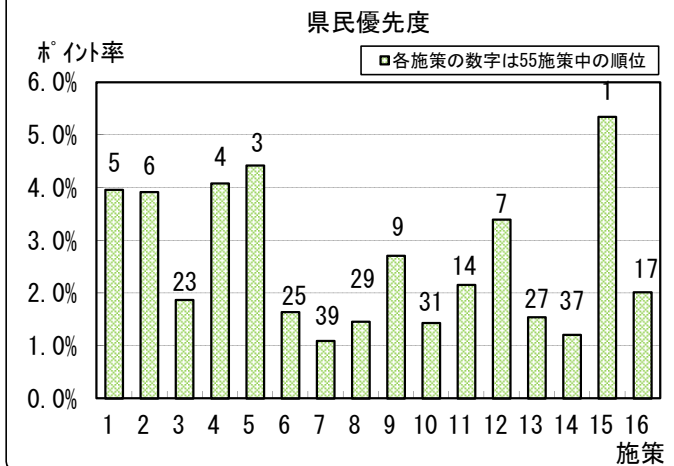
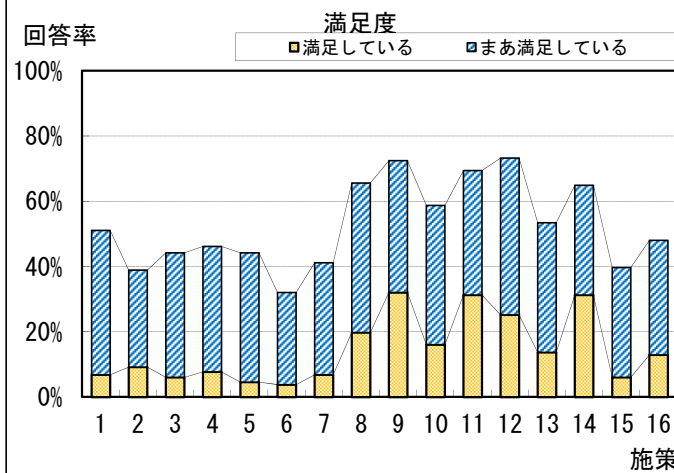
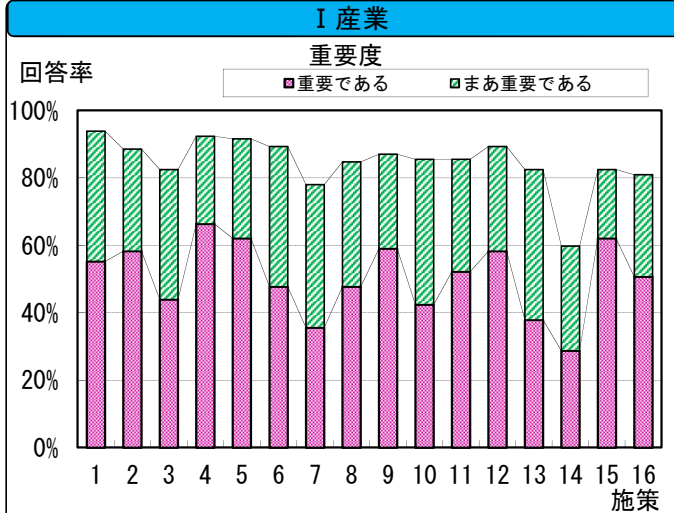
- ### I 産業
- 施策1 地域に根ざした産業の振興
  - 施策2 企業誘致・留置の促進
  - 施策3 新産業の創出と産業構造の強化
  - 施策4 若年者等の就職支援と産業人材力の強化
  - 施策5 快適な労働環境の整備
  - 施策6 力強い農林水産業を支える担い手の確保
  - 施策7 攻めの農林水産業を展開するための基盤整備
  - 施策8 選ばれる産地を目指した技術開発の推進
  - 施策9 愛媛産品のブランド力向上
  - 施策10 営業力の強化と市場拡大
  - 施策11 愛媛の魅力発信力の強化
  - 施策12 魅力ある観光地づくり
  - 施策13 国際観光・交流の振興
  - 施策14 自転車新文化の推進
  - 施策15 広域・高速交通ネットワークの整備
  - 施策16 地域を結ぶ交通体系の整備

- ### II 暮らし
- 施策17 未来につながる協働のきずなづくり
  - 施策18 男女共同参画社会づくり
  - 施策19 人権が尊重される社会づくり
  - 施策20 地域を支える人材づくり
  - 施策21 地域集落の機能強化
  - 施策22 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現
  - 施策23 障がい者が安心して暮らせる共生社会づくり
  - 施策24 地域福祉を支える環境づくり
  - 施策25 生涯を通じた心と体の健康づくり
  - 施策26 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実
  - 施策27 救急医療体制の充実
  - 施策28 快適な暮らし空間の実現
  - 施策29 ICT環境の整備
  - 施策30 消費者の安全確保と生活衛生の向上
  - 施策31 水資源の確保と節水型社会づくり
  - 施策32 交通安全対策の推進
  - 施策33 犯罪の起きにくい社会づくり
  - 施策34 原子力発電所の安全・防災対策の強化
  - 施策35 防災・危機管理体制の充実
  - 施策36 災害から県民を守る基盤の整備

- ### III 人づくり
- 施策37 安心して生み育てることができる環境づくり
  - 施策38 子ども・若者の健全育成
  - 施策39 魅力ある教育環境の整備
  - 施策40 豊かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進
  - 施策41 特別支援教育の充実
  - 施策42 教職員の資質・能力の向上
  - 施策43 学び合い高め合う生涯学習社会づくり
  - 施策44 個性豊かな愛媛文化の創造と継承
  - 施策45 スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり
  - 施策46 競技スポーツの振興

- ### IV 環境
- 施策47 環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進
  - 施策48 地球温暖化対策の推進
  - 施策49 環境への負荷が少ない循環型社会の構築
  - 施策50 良好な生活環境の保全
  - 施策51 豊かな自然環境と生物多様性の保全
  - 施策52 魅力ある里地・里山・里海づくり
  - 施策53 再生可能エネルギー等の利用促進
  - 施策54 低炭素ビジネスの振興
  - 施策55 恵み豊かな森林(もり)づくり

※下線:平成29年度重点施策分野



#### 重要度

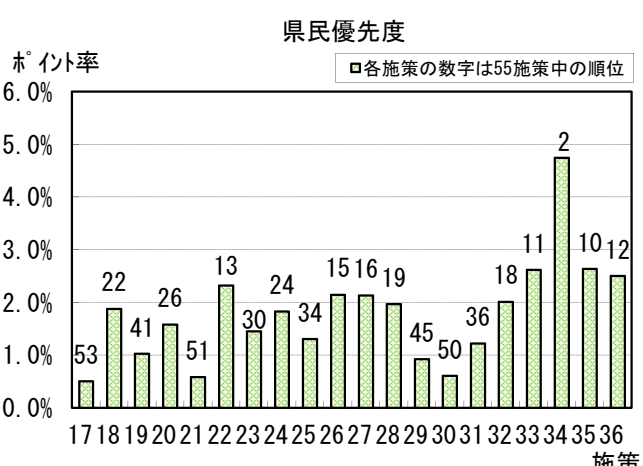
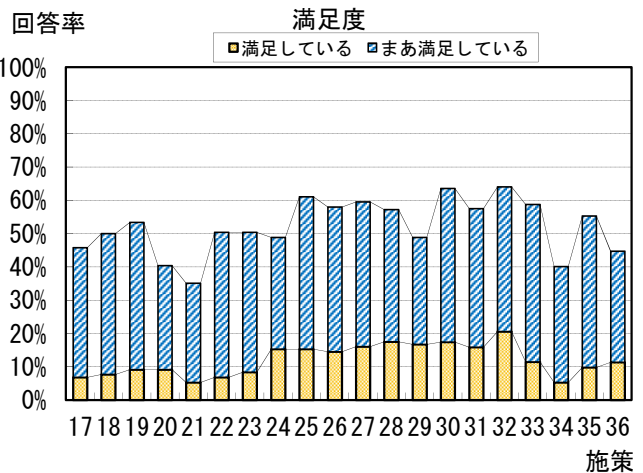
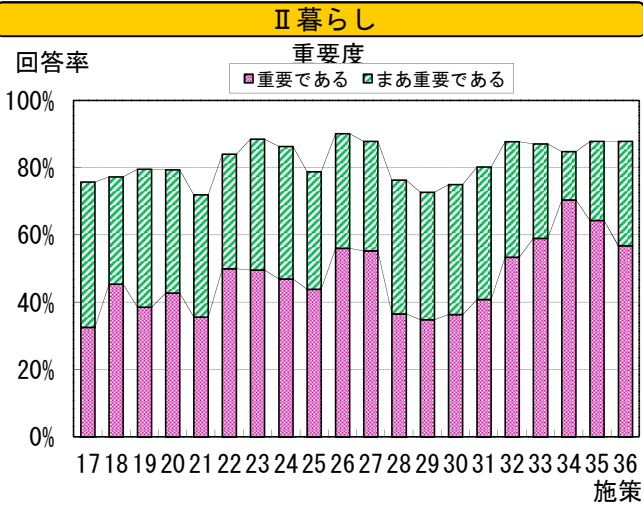
地域産業の振興や、雇用・労働環境の整備など生活に身近な施策が上位となっている。一方で、新産業の創出や攻めの農林水産業の基盤整備に関する施策は、下位となり県民の関心が低いことがうかがえる。また、自転車新文化の推進は下位となっているが、満足度は高く、近年の取組みが評価されていることがうかがえる。

#### 満足度

県産品のブランド力向上や県の観光・PR、自転車に関する施策が上位となっており、近年の積極的な取組みの成果が県民に浸透している。一方、農林水産業の担い手確保や企業誘致・留置、広域・高速交通ネットワークの整備が下位となっており、これらの施策の充実が求められている。

#### 県民優先度

全体的に優先度は高く、特に広域・高速交通ネットワークの整備や、産業の振興、雇用対策に関する施策が上位に位置している。



#### 重要度

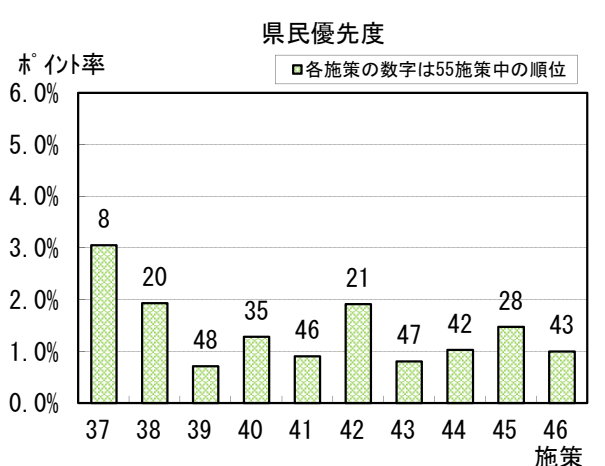
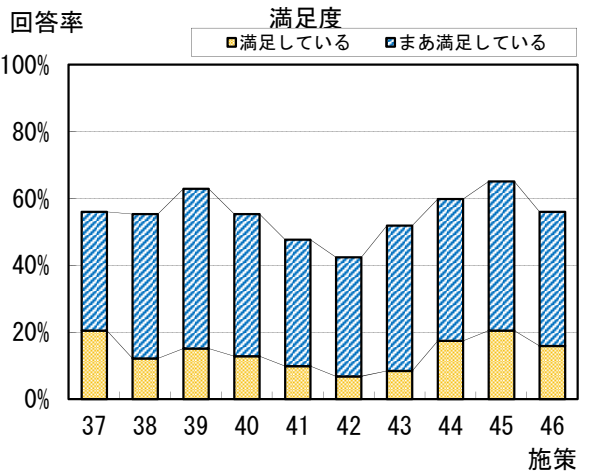
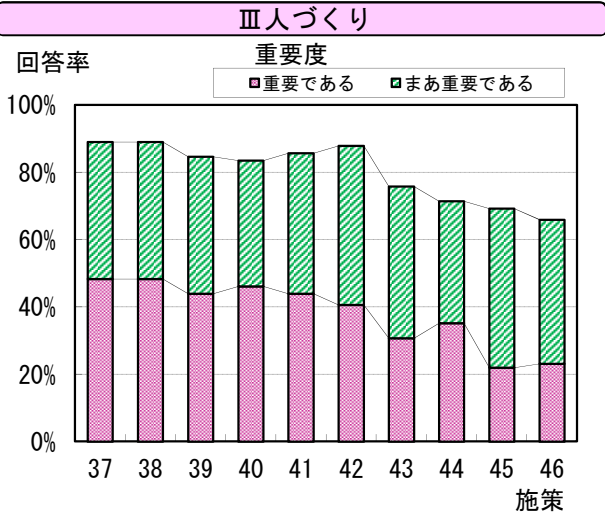
医療・福祉分野や防災・減災対策など安全・安心に係る施策が上位となっており、高齢化や南海トラフ地震等への危機意識が反映されている。一方、地域集落の機能強化や、ICT環境整備については比較的下位に位置しており、県民の関心が低いことがうかがえる。

#### 満足度

消費生活や交通安全対策、犯罪抑止に関する施策が上位となっており、消費生活相談や自転車安全利用に対する取組みが反映されている。一方、原発の安全対策をはじめとする防災・減災対策は重要度は高く満足度が低いことから、より一層の取組みの強化が求められていることがうかがえる。

#### 県民優先度

原発の安全対策が特に上位に位置しているほか、災害や犯罪対策及び高齢者や医療に関する施策の優先度が高くなっている。



#### 重要度

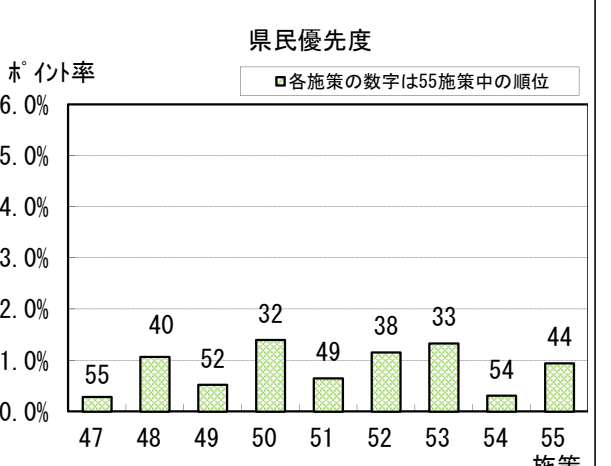
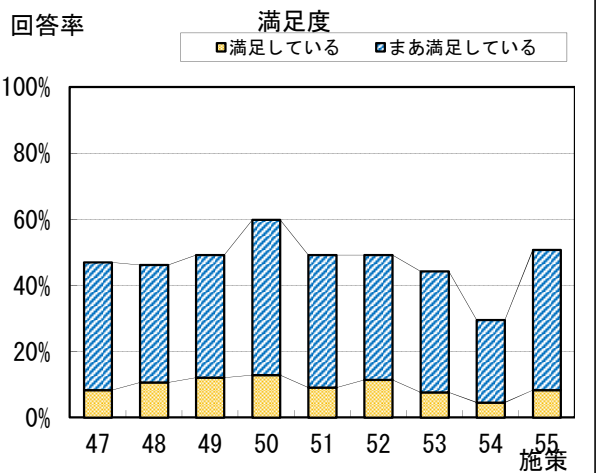
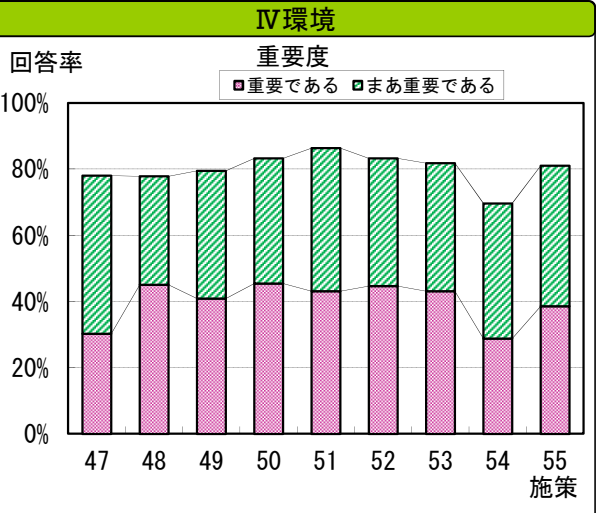
結婚・子育て支援、子どもや教育に関する施策が比較的上位に位置し、生活に身近な問題であるため関心が高いと考えられる。一方、スポーツ関係の施策は下位となっているが、満足度は高く、本年開催のえひめ国体、えひめ大会開催に向けた積極的な取組みが、反映されていると考えられる。

#### 満足度

教育環境の整備及び文化・スポーツに関する施策が上位となっており、近年の取組みの成果が表れていることがうかがえる。一方、特別支援教育や、教職員の能力・資質向上及び職場づくりに関する施策が比較的下位に位置しており、これらの施策の一層の充実が求められている。

#### 県民優先度

結婚・子育てや、子ども・若者の健全育成、教職員の能力・資質向上及び職場づくりに関する施策が比較的上位に位置している。



#### 重要度

全体的に中位から下位に位置しているが、自然環境の保全や里山づくり、生活環境の保全に関する施策は比較的上位に位置しており、県民の生活に比較的身近な分野への関心の高さがうかがえる。一方で低炭素ビジネスの振興については、「わからない・その他」との回答が重要度で約13%、満足度で約38%あり、あまり知られていない分野であることがうかがえる。

#### 満足度

成果が表れるまで長期間を要する分野にあって、良好な生活環境の保全や森林保全に関する施策が上位に位置し、継続して取り組んでいる環境保全活動の効果が表れている様子がうかがえる。

#### 県民優先度

全体的に優先度が低くなっているが、生活環境の保全や、再生可能エネルギー等の利用促進、里地・里山・里海づくりは比較的上位に位置している。